



基調講演

同志社大学社会学部 教授
人と防災未来センター 上級研究員

立木 茂雄

誰ひとり取り残さない
防災の実現を!



防災は人のつながりが大切

特別講演

一般社団法人兵庫県相談支援 ネットワーク代表理事 玉木 幸則



無料

定員 500名

※事前申込みが必要
(申込み方法は裏面)

防災と福祉の連携促進シンポジウム

地域で取り組む

高齢者・障害者の避難支援

取組報告

福崎町健康福祉課主査 林 知澄
明石市福祉総務課係長 光永 貴

パネルディスカッション

同志社大学社会学部教授
人と防災未来センター上級研究員 立木 茂雄
一般社団法人兵庫県相談支援
ネットワーク代表理事 玉木 幸則
内閣府 政策統括官(防災担当)付
参事官(避難生活担当) 重永 将志
丹波篠山市長寿福祉課副課長 松本 ゆかり

主催：防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業実行委員会(兵庫県・一般社団法人兵庫県社会福祉士会・人と防災未来センター)
関西広域連合



近年豪雨災害をはじめとする大規模災害が頻発しており、そのたびに高齢者や障害者が犠牲となっています。逃げ遅れることなく円滑な避難のためには、当事者、行政、地域住民、福祉専門職等が密接に連携し、実効性のある避難のための個別支援計画の作成が重要です。

兵庫県では、ケアマネジャーや相談支援専門員などの協力を得て、平常時のケアプランやサービス等利用計画の作成に合わせ、地域とともに「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」を実施しています。今回のシンポジウムでは、その成果及び新型コロナウイルス感染症対策も踏まえた今後の取組について考えます。

また、全国的に見ても先駆的な兵庫県の取組を関西圏で共有し、関西全体の防災と福祉の連携の促進を図ります。

プログラム

13:00	開会挨拶		
13:05	基調講演 「誰一人取り残さない防災の実現に向けて」	同志社大学社会学部教授 人と防災未来センター上級研究員	立木 茂雄
13:45	特別講演 「障害当事者、そして相談支援専門員としての『防災』」	一般社団法人兵庫県相談支援 ネットワーク代表理事	玉木 幸則
14:05	取組報告 防災と福祉の連携による事業の成果と課題	福崎町健康福祉課主査 明石市福祉総務課係長	林 知澄 光永 貴
14:30	休憩		
14:40	パネルディスカッション 個別支援計画の作成をいかに進めていくか ～防災と福祉の連携を通じて～	同志社大学社会学部教授 人と防災未来センター上級研究員 一般社団法人兵庫県相談支援 ネットワーク代表理事 内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(避難生活担当) 丹波篠山市長寿福祉課副課長	立木 茂雄 玉木 幸則 重永 将志 松本ゆかり
15:40	防災と福祉の連携促進プラットフォームの設立		
15:50	閉会		

参加の申し込みはこちら ▶

<https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/dform.do?acs=0216>



お問い合わせ先

兵庫県企画県民部防災企画局防災企画課(防災企画班)

TEL : 078-362-9870 FAX : 078-362-9914 E-mail : bousaikikakuka@pref.hyogo.lg.jp

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1(兵庫県災害対策センター)